

【B 日程】

2023 年度 札幌日本大学中学校入学試験 B 日程 総合学力(国語・社会分野) 解答

例

1 60点

問1 (例) 食事中の先生に質問することが先生に対する失礼だと思わず、先生の「ごめんなさい」が自分に対するお詫びだと考えている点。【20点】

問2 (例) アンケートの「目上の人より友人に対してお詫びすることが多い」という結果から、1988年よりも身の回りの人へお詫びをする人が多くなったということがわかる。私はこの変化は、良い人間関係を作るという面で、良いことだと考える。その理由は、親しい人だからと雑に対応するのではなく、身の回りの人への最低限の礼儀を大切にするという意識が広まってきたからだだと考える。

私は「すみません」や「ごめんなさい」を相手とのやり取りの中で適切な時に使っていきたい。そう考える理由は、自分が悪いことをした時や、相手に迷わくをかけた時は、自分が悪かった、と素直に謝るべきだからである。また、相手に何かをしてもらった時には「すみません」よりも「ありがとうございます」と言った方が良いと思う。相手に対して謝る言葉をすぐ使うのではなく、状況にあった言葉で伝えることで、自分の気持ちを伝えたいと思う。【40点】

2 40点

問1 沿岸漁業…B 沖合漁業…C 遠洋漁業…A 養しよく漁業…D 【各5点】

問2 水産物を多く輸入している 【10点】

問3 ア…限りがある イ…維持すること 【各5点】

3 50点

問1 国名…オーストラリア 位置…ウ 【各5点】

問2 外国から、国産よりも値段の安い農産物が輸入されるようになり、また、日本の耕地面積も減少して国産農産物の生産量が減ったからだ 【20点】

問3 ・農業人口が年々減少している。

・農業人口の50歳までの若い世代の割合が年々減少し、60才以上の割合が年々増加している。

【各10点】